

デジタルパワーアンプモジュール

PM-162d

取扱説明書

このたびは、PM-162dをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。
本機は「DPA-M1600」に組み込んでご使用ください。

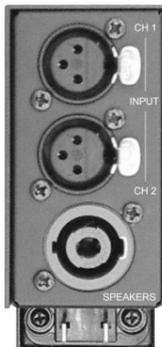
● PM-162d HT/BI



● PM-162d HT

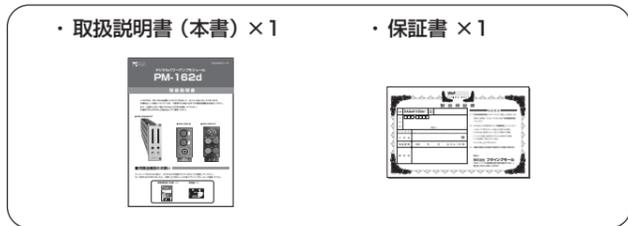


● PM-162d BI



■ 同梱品確認のお願い

セッティングをはじめる前に、以下のものが同梱されているかどうか確認してください。
万一不足のものがありましたら、お買い上げ店もしくは(株)フライングモールへご連絡ください。



1 安全上のご注意 (安全に正しくお使いいただくために)

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

◆ 絵表示について

	△ 記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
	○ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
	● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	
	電源電圧は、交流100V以外の電圧で使用しない 火災・感電の原因となります。 本機を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流(DC)電源には、接続しないでください。
	水を入れたり、濡らさない 火災・感電の原因となります。 本機の上に水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。
	雷が鳴っているときは、電源プラグに触れない 感電の原因となります。
	電源コード・プラグを破損するようなことはしない 傷つける、加工する、熱器具に近づく、無理に曲げる・ねじる、引っ張る、束ねる、重いものを載せるなどしない。火災・感電の原因となります。
	分解・改造は、絶対にしない (キャビネットをはずすことも含む) 火災・感電の原因となります。
	濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない 感電の原因となります。
	落としたりして本機を損傷した場合は、電源スイッチを切り、電源コードを外すそのまま使用すると、火災・感電の原因となります。修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
	機器の内部に水や異物が入った場合は、まず電源スイッチを切り、電源コードを外すそのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	電源プラグのほこりなどは定期的にとるプラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。 ・電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
	電源プラグは、根元まで確実に差し込む差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。 ・抜くときは、必ずプラグを持ち、コードを引っ張らないでください。 ・傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。
	煙が出たり、変なにおいや音がしたらすぐにDPA-M1600の電源スイッチを切り、電源コードを外すそのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

安全上のご注意

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。	
	直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に置かない キャビネットや部品に悪い影響を与えたり、内部の温度が上昇し、火災の原因となります。
	湿気やほこりの多い場所に置かない 火災・感電の原因となります。
	振動のある場所、ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
	各機器を接続する場合は、電源プラグを抜き、取り扱い説明に従って接続する 各々の機器の取扱説明書をよく読み、接続には指定のコードを使用してください。
	移動するときは、電源スイッチを切り、必ず電源コードを外す コードが傷つくと火災・感電の原因となります。
	お手入れの際は、安全のため電源コードを外す 感電の原因となります。
	長期間使わないときは、必ず電源コードを外す 火災の原因となります。
	電源を入れる前には、音量を最小にする 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となります。

本機の輸送に関して

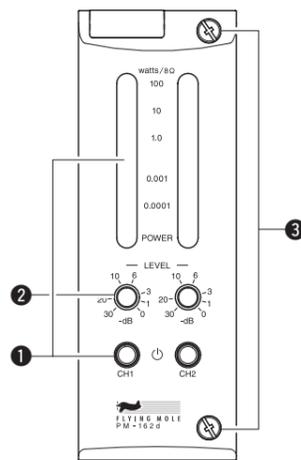
- ・本機は、DPA-M1600へ組み込んだ状態で輸送をしないでください。
輸送時には、必ずDPA-M1600から外して、個別に梱包箱に戻してから輸送してください。
- ・サービスは、モジュール単位で対応致しますので、梱包箱は大切に保管してください。

2 特長

- * 1モジュールあたり1.4kgの超軽量ボディ
- * 驚異の電力総合変換効率85%で低発熱を実現
- * 従来比1/6の超低消費電力：2ch45W(8Ω定格の1/8出力時)
(当社調査によるアナログアンプとの比較において)

3 各部の名称とはたらき

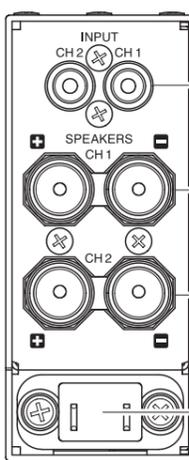
■ フロントパネル



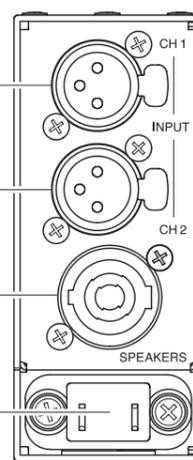
- 電源スイッチ/POWERインジケーター/LEVELメーター**
本機の電源をON/OFFするスイッチです。電源をONすると、POWERインジケーターが点灯します。出力レベルに合わせてLEVELメーターが点灯します。
- INPUT LEVELツマミ**
入力信号レベルをコントロールするツマミです。減衰量0dB〜30dBを調節します。(通常は"0dB"にセットし、接続するプリアンプ等のボリュームコントロールツマミで音量を調整します。)
- 固定用ネジ**
DPA-M1600に装着した後、本機をパネル上下2本のネジで本体に固定します。

■ リアパネル

● HTタイプ



● BIタイプ



- INPUT端子**
信号の入力端子です。プリアンプなどのPRE OUT端子と接続します。
BIタイプのXLR(バランス)入力は1:GND, 2:HOT, 3:COLDになっています。
- SPEAKER端子**
スピーカー出力端子です。スピーカーと接続します。接続するスピーカーは、インピーダンスが4Ω以上のものを使用してください。
- AC IN端子**
AC入力端子です。DPA-M1600ACアウトレットより電源を供給します。

4 接続の方法

■ モジュールの装着方法

モジュールケース上下の凸部をDPA-M1600の凹部に合せて、一番奥までゆっくり差し込み、フロント面右側の上下のネジをしっかりと締めてください。

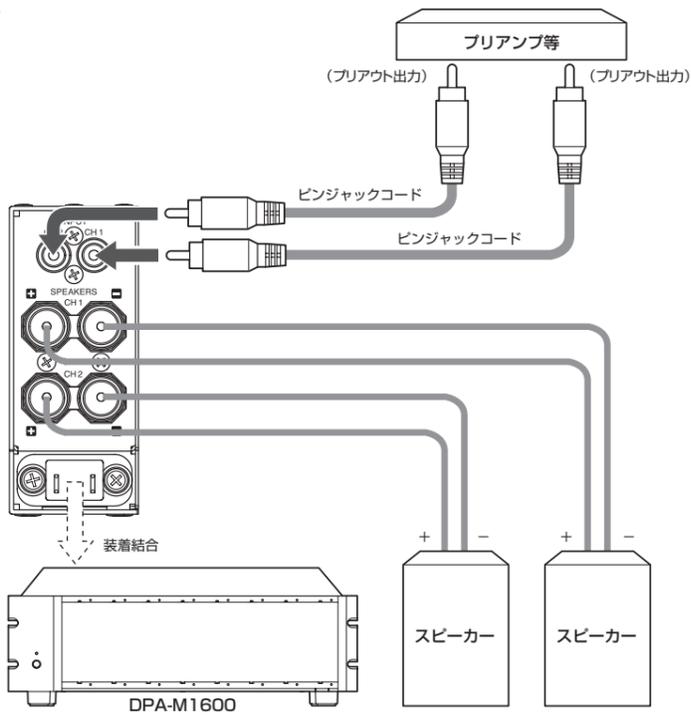
- 接続の際は、各機器の電源を切り、極性等確認の上正しく接続してください。
- スピーカーコードを接続する際、ショートしないように注意してください。
- DPA-M1600の電源コードは、全ての接続が終わってから接続してください。
- 接続する機器によっては、端子名などが異なることがあります。接続する機器の取扱説明書もご参照ください。

※1 BIタイプのXLR (バランス)入力は、1 : GND, 2 : HOT, 3 : COLDになっています。

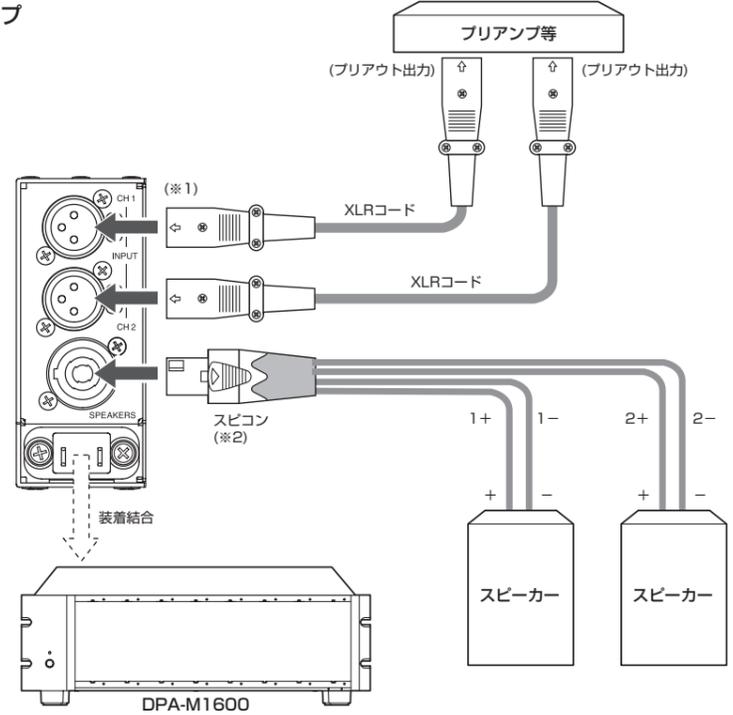
推奨コネクタ : NEUTRIK社製 NC3MXまたは同等品

※2 推奨コネクタ : NEUTRIK社製 NL4FXまたは同等品

● HTタイプ



● BIタイプ



5 お手入れについて

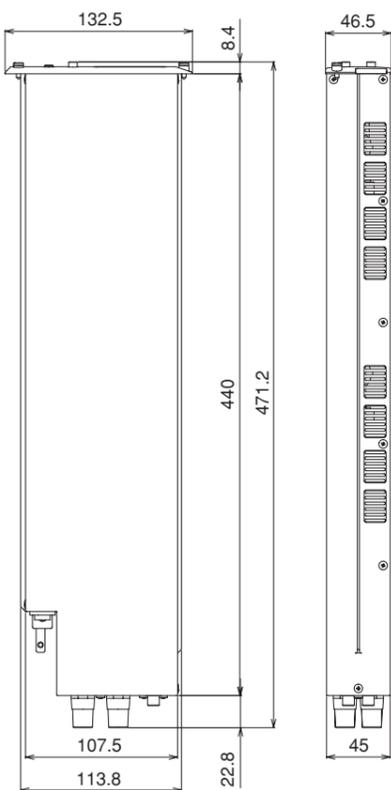
ベンジン、シンナー系の液体および化学ぞうきんの使用や周囲でのエアゾールタイプの殺虫剤の散布は避けてください。お手入れは、必ず柔らかい布を使用して、乾拭きしてください。

汚れがひどいときには、中性洗剤を薄めた水に柔らかい布を浸し、強く絞ってから拭き取ります。そして、柔らかい布で乾拭きしてください。

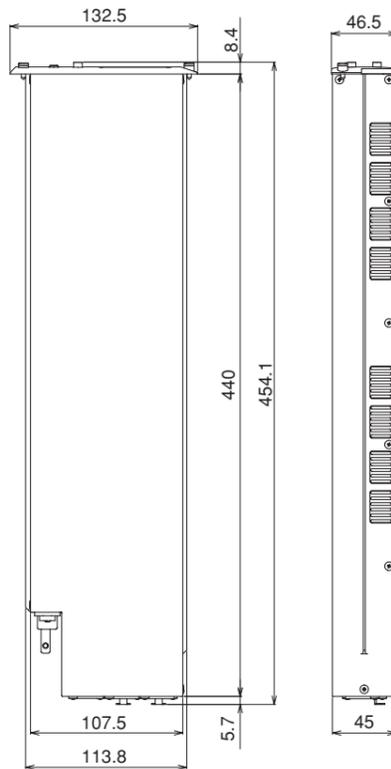


6 外形寸法図

● HTタイプ



● BIタイプ



単位 : mm

7 仕様

	HTタイプ	BIタイプ
定格出力	100W (8Ω) x 2	160W (4Ω) x 2
周波数特性	5Hz~50kHz (8Ω / +0,-3dB)	5Hz~25kHz (4Ω / +0,-3dB)
全高周波歪率	0.03% (8Ω / 1kHz, 50W出力時)	
S/N比	120dB (400Hz~30kHz BPF)	
残留ノイズ	25μV (400Hz~30kHz BPF)	
入力感度	1Vrms	2Vrms
入力インピーダンス	10kΩ (レベル max)	47kΩ
入力端子	RCA PIN (アンバランス)	XLR (バランス)
SP出力端子	バナナ対応スクリュー	スピコン
電源入力	DPA-M1600(ACアウトレット)より供給	
レベル調整レンジ	0~-30dB	
消費電力	2ch : 45W / 8Ω, 65W / 4Ω	
電源電圧	AC100V, 50Hz / 60Hz (専用コネクタ接続によりDPA-M1600から供給)	
安全規格	電気用品安全法準拠	
使用環境	0℃~40℃	
最大外形寸法(本体)	46.5(W) x 132.5(H) x 471.2(D) mm	46.5(W) x 132.5(H) x 454.1(D) mm
質量	約1.4kg	

※ 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

8 保証について

保証の内容及び条件は、付属の保証書をご覧ください。